



23年度 第1号  
通巻1787号

発行所:  
高知県教職員組合  
〒780-0850  
高知市丸ノ内2-1-10  
TEL088-822-4135  
FAX088-823-2355

全教職員  
配布  
読んでね

県教組HPは  
↓こちらから



# ゆきとどいた教育の実現と、笑顔あふれる学校・教室を創るために、また働きやすい職場を作るために、 23年度も一緒にがんばりましょう! 高知県教職員組合

## 教え子を再び戦場に送るな! 岸田内閣の大軍拡方針に反対しよう

防衛費を2倍化するスタートとなる、2023年度政府予算が可決・成立しました。日本は、戦争を放棄する憲法9条を持ちながら世界第三位の軍事費を使う国に変貌していかうとしています。本当にこのままで良いのでしょうか。

その問題点を学ぶ学習会が全日本教職員組合・教組共闘連絡会の主催で開かれました。「大軍拡反対! 憲法をいかにし、平和を実現する道を切り拓こう!」と題したオンライン講演会。講師は、半田滋さん(元東京新聞論説兼編集委員)。約1時間

### 県教組HPからダウンロード出来ます。

#### 平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、増税に反対する請願署名

「中国等の持つ兵器よりも性能が悪く防衛には適さない兵器(トマホーク)」をかう予定であることなど、多くの問題点があることが指摘されました。しかも、倍増止めなければならぬ今年を「新しい戦争」

「中国等の持つ兵器よりも性能が悪く防衛には適さない兵器(トマホーク)」をかう予定であることなど、多くの問題点があることが指摘されました。しかも、倍増止めなければならぬ今年を「新しい戦争」

請願項目

- 平和、いのち、くらしを壊し、国民に負担を押しつける大軍拡、増税はやめてください。
- 大軍拡などを決定した「安保関連3文書」改定を撤回してください。

氏名	住所(〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号)
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	
署名	

呼びかけ団体 戦争させない9条を守る! 総がかり行動実行委員会

【連絡先】  
●戦争させない1000人委員会 (☎ 03-3526-2920)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内  
●憲法9条を守る実行委員会 (☎ 03-3221-4668)  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太極ビル402市民館内  
●戦争する国づくりストップ! 憲法を守り、いかに学習共同センター (☎ 03-5842-5611)  
〒113-0462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F

取り扱い団体 ( 全日本教職員組合(全教)・教組共闘連絡会 )

新年度スタート。今年度も、いろいろな情報をこの教育通信でお届けします。どうぞよろしくお願ひします。▼最近気になったニュースはいろいろありますが、書店が減っているという記事(朝日新聞4月3日)が目にとまりました。高知県では、44.1%の15自治体からなくなっているとのこと。自分が住んでいる町からもほぼ消えている状態▼仕事柄、活字はよく読みます。休みの日に本屋へ行くのも趣味。並んでいる新刊本を見ていると心がウキウキします。教材研究も、いくつもの本を広げて縦横無尽に資料を漁っていました▼教科書や調べ学習も含めて、今やタブレットの時代。時代は変わったとは言え、活字の大切さは不変と思いたい。子どもへの絵本の読み聞かせなども捨ててはならない子育ての文化と文化と思うけど▼読むに値する内容を作れというご要望を胸に、今年も制作がんばります。(和)

「中国等の持つ兵器よりも性能が悪く防衛には適さない兵器(トマホーク)」をかう予定であることなど、多くの問題点があることが指摘されました。しかも、倍増止めなければならぬ今年を「新しい戦争」

前「(タモリさんの民放番組での発言)にしないために、岸田政権の大軍拡路線を止めることが必要です。高知県教組では「教え子を再び戦場に送るな」の決意の下「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、増税に反対する請願署名」(左写真)に全国の仲間と取り組んでいます。大軍拡に予算を使うよりも、教育予算を大幅に増やし、教職員定数改善・ゆきとどいた教育のための条件整備に使うことを求めます。署名にぜひご協力下さい。よろしくお願ひします。

### お城下

新年度スタート。今年度も、いろいろな情報をこの教育通信でお届けします。どうぞよろしくお願ひします。▼最近気になったニュースはいろいろありますが、書店が減っているという記事(朝日新聞4月3日)が目にとまりました。高知県では、44.1%の15自治体からなくなっているとのこと。自分が住んでいる町からもほぼ消えている状態▼仕事柄、活字はよく読みます。休みの日に本屋へ行くのも趣味。並んでいる新刊本を見ていると心がウキウキします。教材研究も、いくつもの本を広げて縦横無尽に資料を漁っていました▼教科書や調べ学習も含めて、今やタブレットの時代。時代は変わったとは言え、活字の大切さは不変と思いたい。子どもへの絵本の読み聞かせなども捨ててはならない子育ての文化と文化と思うけど▼読むに値する内容を作れというご要望を胸に、今年も制作がんばります。(和)

# 女性部、2/16県教委交渉を実施

## 学校現場の切実な声を伝える！

23年2月16日、県教委交渉を行いました。県教委からは6名、県教組からは10名(県執1、本部7、高教組1、市教組1)が参加しました。

「女性教職員の権利と母性保護に関するアンケート」の結果と「女性教職員の労働条件の改善に関する申し入れ書」をもとに、①多忙化解消に向けて、②ハラスメントの根絶に向けて、③産育休代替と先読み加配制度についての3点を中心現場の声を届けました。

### ①多忙化解消に向けて

県教委からは、「『学校組織マネジメント力の向上と教職員の意識改革』『業務の効率化・削減』『専門スタッフ・外部人材の活用』の

3つの柱のもと、県教委、地教委、共同学校事務室、学校が連携しながら働き方改革を進めている。その上で人員配置については定数加配、国からの加配、県独自の加配などを行っている。事務軽減については校務支援システムの機能拡充、県立学校用自動採点システムの導入等により事務的業務に伴う負担軽減と効率化を図っている。また、教員業務支援員や部活動支援員等の外部人材の活用なども行っている」と回答がありました。

女性部からは、「ある学校では、半数の学級担任が退職や病休のため、トラブルが起きた時に人が足りずに対処できない。退勤は午後9時頃になり家でも仕事をしている。学テ

対策等に追われて子どもにも教員にも負担が大きい」「若年研修や他の研修での書類作成等に時間がかかり負担が大きい」という学校の多忙化の実情や「完全複式校になったため、教員が1名減になり、校務分掌の負担が増えたことや、4つの学年にまたがる特別支援学級を1人で担任することの困難さ」等の定数に関わる問題点を訴えました。そして多忙化解消のために、教育委員会に提出する調査報告書や研修等による書類作成等を削減してほしいこと、人を増やすために高知県独自で複式学級の定数や特別支援学級の定数を見直してほしいこと等も訴えました。

県教委からは、「現場の大変な実情はよく理解している。ま

し、人を増やすことで削減できることも多いと考えている。そのために中学校までの少人数編成や専科加配等をつけている。また来年度(23年度)の講師や学習支援員の拡充のための予算を要求している。定数の問題については、ずっと国の方にも訴えているがさらに訴え続けている。講師確保のために電話をかけたたり、講師の募集を広く周知するようにしたりして取り組んでいる」ということでした。

「現場の大変な実情はよく理解している。また

### ②ハラスメントの根絶に向けて

県教委からは、「県立学校に対しては『ハラスメントアンケート』を実施しており、市町村に対してもハラスメント

「現場の大変な実情はよく理解している。また

女性部からは、「業務の効率化・削減』『専門スタッフ・外部人材の活用』の

女性部からは、「業務の効率化・削減』『専門スタッフ・外部人材の活用』の

た『ハラスメント対策ガイドブック』や『ハラスメントアンケート』の結果をふまえて管理職研修を行い、ハラスメントを未然に防止する対策や意識向上、啓発を行っている。R4年6月に健康障害やハラスメント等に関する相談窓口一覧表を県立学校と市町村教育委員会に送付し、教職員への配布と周知を依頼している。県立学校の『ハラスメントアンケート』の自由記述欄への対応は無記名方式なのですぐには対応できないが、自分事自校事ととらえてもらうためにアンケート結果を全ての県立学校へフィードバックし校内研修などで活用してもらっている」と回答がありました。

女性部からは、「業務の効率化・削減』『専門スタッフ・外部人材の活用』の

女性部からは、「業務の効率化・削減』『専門スタッフ・外部人材の活用』の

### ③産育休代替と先読み加配について

県教委からは、「現時点での先読み加配制度の対象者数は11名と把握しているが、配置予定者数は未定である。出生サポート休暇については、県立学校長や市町村教育委員会を通じて制度の周知徹底を図っている」と回答がありました。

女性部からは、「現時点での先読み加配制度の対象者数は11名と把握しているが、配置予定者数は未定である。出生サポート休暇については、県立学校長や市町村教育委員会を通じて制度の周知徹底を図っている」と回答がありました。

女性部からは、「現時点での先読み加配制度の対象者数は11名と把握しているが、配置予定者数は未定である。出生サポート休暇については、県立学校長や市町村教育委員会を通じて制度の周知徹底を図っている」と回答がありました。

女性部からは、「現時点での先読み加配制度の対象者数は11名と把握しているが、配置予定者数は未定である。出生サポート休暇については、県立学校長や市町村教育委員会を通じて制度の周知徹底を図っている」と回答がありました。



県内教職員の皆様へ

2022年度中は、いろいろなことで県教組の活動にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。

2023年度も、子どもたちの笑顔あふれる学校を作るために、また少しでも働きやすい職場を作るために、様々な運動に取り組んでいきたいと思ひます。『教育通信』や県教組HPなどを通じて、その時々情報発信にも心がけていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

高知県教職員組合

- 執行委員長 細木 久義 (江陽小学校)
- 副執行委員長 森本 真一 (高知工業高校・定時)
- 副執行委員長 畑山 和則 (県教組)
- 書記長 植野 慎司 (大津小学校)
- 書記次長 石川 眞人 (県教組)
- 執行委員 小田原典寿 (枝川小学校)
- 執行委員 山崎 眞路 (神田小学校)
- 執行委員 一圓 紘嘉 (清水小学校)
- 執行委員 塚地 伸平 (県教組)
- 執行委員 西山美喜子 (後免野田小学校)

また「先読み加配の対象者が11名とあるが、昨年度の産育休取得者数211名(小中学校)に対して非常に少ないと思われるので、知らない校長がいまいに全ての学校へ周知徹底して数を把握してほしい」ということも伝えました。

県教委からは「11名という数字は、現在の数で文科省への報告も終わっているが、今後、校長先生方もヒアリングをして、対象者がいないかどうかを把握するようにしたい」という返答でした。

先読み加配制度や出生サポート休暇など、長年私たちが要求してきたことが実現しており、今後はそうした制度があることを全教職員に周知徹底していくように働きかけていくことが必要です。また、今後アンケートなどにより職場の声を集め、よりよい方向に改善するよう訴えていきます。

・HPでの情報提供・相談

<https://scharassment.wixsite.com/my-site> より

・メールでの情報提供・相談

[scharassment@gmail.com](mailto:scharassment@gmail.com)

電話での情報提供・相談

○子どもと教育を守る高知県連絡会：088-822-4135  
受付時間 平日 9時～17時

○高知城ホール教育相談所：088-873-0245

受付時間：14:00～18:00 (日・祝日・毎月最終火曜を除く)



「子どもと教育を守る高知県連絡会」と「高知城ホール教育相談所」が協力して相談窓口を開設します。左の通りです。何かあれば、ぜひご相談ください。

教職員のための自動車保険は



全教自動車保険

教職員と家族を守って32年

WEBでかんたん見積依頼



右のQRコードから見積り依頼を⇒

お問合せは代理店ケンキョーまで ☎ 0120-459-813

4月から高知県教組のHPとメールアドレスが変わりました。

〈HPアドレス〉

<https://www.kochikenkyouso.com>

〈メールアドレス〉

[kochikenkyouso@educas.jp](mailto:kochikenkyouso@educas.jp)

\*当面、旧のメールアドレスも使えますが、お早めに変更をお願いします。

平成大合併で消えた自治体名①

1		2		3	4
		5	6		
7					
				8	9
10	11		12		
13					

- 【タテのカギ】
1. ○○○○○○1年生
  2. 5月まで総合共済加入○○○○○
  3. 福島第一原発からの○○○○○海洋放出反対
  4. 「現在学校に

- 【ヨリのカギ】
12. 仕事が多くて忙しいこと
  11. いい加減な事。○○話。
  9. 炭酸の飲み物
  6. 日本は9年間の○○教育

10. WBCでも活躍の大谷選手
13. 正統ではないと考えられる者
8. 新学期「こんなこと○○できない」と子どもを叱つちやダメよ

1. 4月の別名
3. くつつきワード。たて○○、し○○べ、○○もん
5. や・ゆ・よ
7. 室、空穴。共通点は何?
8. 新学期

- 【2月号S当選者】
- 「いじめんまち(御免町)」でした。抽選の結果次の3名が当選されました。おめでとうございます。カビゴンさん (高知工業高校)

名(住所として残っている場合はありますが、自治体としてはなくなった名前)を作ってください。①解答②郵便番号・住所③氏名(匿名希望の方はペンネーム可、ただし本名は忘れずにお書きください)④職場名⑤職場の話題か教育通信の感想、を書いてメールまたは葉書で送って下さい。締切は5月31日。3名の方に図書カードを進呈。⑤は紙上で紹介させていただきます。

自己紹介します!! なっちゃん



・勤務実態調査の結果を見ると、いかにブラックか分かります。残業以外にも、先生方は寝ている以外、すべて仕事のことを考えている状態ではないでしょうか。高年齢者と言われるながらも、年金をもらえるまで働かなければならず、フルタイム勤務で住宅手当がないのは、苦しい。手当が欲しい。

・先日、不祥事に関する研修があったが、「風通し良く」なんて言っていたけど、それが本当に難しいと思う日常です。

・2月号の教育通信を読んで、「勤務実態調査の全校種平均86時間24分」、働き方改革と言われても、働く現場の実情を上の方たちは知っているのかと疑ってしまいます。仕事量が減らずして、働き方改革は出来ません。4コマ漫画の「なんとなくで、なんとかなる」に共感しかねない! 写真保存してください。

・御免町駅、家の近くの思い出の駅です! 3月12日に長岡教育長が帯屋町で教員30人不足解消のためにビラ配りをしていくニュースを見ました。再任用教員の給料を上げれば、一定解消すると思います。しかし、本質的な解決は、過酷な教員の働き方を改善するしかないと思います。そのためには、教員を増やすしかないと思います。

・3月、長年一緒に活動してきた方とお別れの季節がやってきました。今年も余計に寂しさを感じます。(年のせいかなあ?) 4月、新たな出会いに期待して! 安芸の「つながろう会」は素晴らしい試みだと思います。県下の広がる良いと思います。

・子どもの前では笑顔でいたいなあと思っ

・御免町駅、家の近くの思い出の駅です! 3月12日に長岡教育長が帯屋町で教員30人不足解消のためにビラ配りをしていくニュースを見ました。再任用教員の給料を上げれば、一定解消すると思います。しかし、本質的な解決は、過酷な教員の働き方を改善するしかないと思います。そのためには、教員を増やすしかないと思います。

・3月、長年一緒に活動してきた方とお別れの季節がやってきました。今年も余計に寂しさを感じます。(年のせいかなあ?) 4月、新たな出会いに期待して! 安芸の「つながろう会」は素晴らしい試みだと思います。県下の広がる良いと思います。

・子どもの前では笑顔でいたいなあと思っ

メールはこちら